



2017年6月15日

## 「グループCSR調達ポリシー」を制定 ～お取引先とともに持続可能な社会づくりを目指して～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、グループ共通の調達方針として、公正・公平な取引、法令などの遵守、社会的課題に配慮した調達を行うことを定めた「グループCSR調達ポリシー」を制定しましたので、お知らせします。

### 1. 背景

2010年に米国で成立したドット・フランク法（※1）、2015年に英国で施行された現代奴隷法（※2）、本年4月に発行された持続可能な調達に関する国際規格ISO20400など、近年、企業へのサプライチェーンを含めた対応への社会的要請が高まっています。

（※1）企業に対して、自社製品にコンゴ共和国から産出される鉱物が含まれているかどうかを調査する義務等を課した法律

（※2）企業のサプライチェーン上に、強制労働や人身取引などの人権侵害の有無を確認させる義務等を課した法律

### 2. 目的

企業として社会的な要請に応えるとともに、お取引先をはじめとするステークホルダーと連携し、持続可能な社会の実現に向けてより一層の貢献をしていくことを目的に、「グループCSR調達ポリシー」を制定しました。

### 3. グループCSR調達ポリシーの内容

「公正・公平な取引」、「法令などの遵守」、「社会的課題に配慮」という3つの観点から調達を行うことを定めています。本文は別紙を参照ください。

今後、CSRマネジメントシステム（ISO14001）の運用などを通じて、「グループCSR調達ポリシー」を周知していくとともに、お取引先をはじめとするステークホルダーと連携しながら持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいきます。

以上

## グループCSR調達ポリシー

SOMPOホールディングスグループは、以下の観点から調達を行うことで、環境、社会、経済に配慮した事業活動を推進し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

### 1. 公正・公平な取引

品質、納期、経済合理性、環境、人権・労働などの社会的課題への配慮などを総合的に考慮するとともに腐敗防止に努め、すべてのサプライヤーに対して、公正・公平な取引を行います。

### 2. 法令などの遵守

国内外の法令を遵守し、また関連する規範およびその精神を尊重した調達活動を行います。また、調達活動を通じて得た情報は適切に管理することを徹底します。

### 3. 社会的課題への配慮

サプライヤーをはじめとするステークホルダーと連携し、気候変動や生物多様性、循環型経済への貢献など環境への配慮、労働者の機会均等や貧困などグローバル市場における人権への配慮、ワークライフバランスやダイバーシティなど、環境、社会、経済への影響を最大限配慮した調達活動を行います。